

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2015年3月25日
【会社名】	住友商事株式会社
【英訳名】	SUMITOMO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	取締役社長 中村 邦晴
【本店の所在の場所】	東京都中央区晴海1丁目8番11号
【電話番号】	(03)5166-5000
【事務連絡者氏名】	主計部長 高畑 恒一
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区晴海1丁目8番11号
【電話番号】	(03)5166-5000
【事務連絡者氏名】	主計部長 高畑 恒一
【縦覧に供する場所】	住友商事株式会社 関西支社（大阪） （大阪市中央区北浜4丁目5番33号） 住友商事株式会社 中部支社（名古屋） （名古屋市東区東桜1丁目1番6号） 住友商事株式会社 九州支社（福岡） （福岡市博多区博多駅前3丁目30番23号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄3丁目8番20号） 証券会員制法人福岡証券取引所 （福岡市中央区天神2丁目14番2号）

（注）上記のうち、九州支社（福岡）は、法定の縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜を考慮して縦覧に供する場所としております。

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成27年3月25日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、当社の100%子会社であるセーハ・アズール鉄鉱石合同会社（本社：東京都、以下、セーハ・アズール）及びブラジル住友商事（本社：ブラジル国サンパウロ州）を通じて、2010年12月よりブラジル鉄鉱石事業会社であるミネラソン・ウジミナス社（本社：ブラジル国ミナスジェライス州、以下、MUSA）に出資を行い、ブラジル鉄鉱大手ウジナス・シデルジカス・デ・ミナス・ジェライス社（本社：ブラジル国ミナスジェライス州、以下、ウジミナス社）と共同で、鉄鉱石事業を行っております（当社グループ出資比率：セーハ・アズール29.25%、ブラジル住友商事0.75%）。

鉄鉱石価格の下落に伴い、MUSAの長期事業計画および将来の拡張計画の見直しを行った結果、MUSAに対する投資の全額を回収することは困難と判断し、平成27年3月期第4四半期決算（平成27年1月1日～平成27年3月31日）において、回収可能価額まで損失計上を行うものです。

事業パートナーであるウジミナス社とともに、MUSAの操業改善及び事業価値向上に引き続き努めてまいります。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

連結決算

セーハ・アズール及びブラジル住友商事のMUSAに対する投資につき、「持分法による投資損失」を約650億円計上見込みです。

個別決算

当社のセーハ・アズールに対する投資につき、「投資有価証券評価損」約650億円を営業外損失として計上見込みです。

以 上